

令和5年11月21日  
(2023年)

保護者のみなさまへ

吹田市立千里丘北小学校  
校長 小林 大介

## 令和5年度 全国学力・学習状況調査の分析について

本年度、6年生を対象として「令和5年度全国学力・学習状況調査」を実施し、9月に個人ごとの結果をお返ししました。

この調査は小学校の最終学年のみを対象とした調査であり、教科も国語と算数に限られ、測定されたものは学力の一部であって、学校における教育活動の一側面に過ぎません。そのことをまず踏まえつつ、調査によって得られた課題を明らかにし、その改善に全力を注ぐことが、調査本来のねらいであると考えています。

対象となった6年生には、よりきめ細やかな指導ができるよう取り組みを進めるとともに、学校全体として課題に応じた学力向上につながる具体的な指導法の工夫改善も図ってまいります。各ご家庭におかれましても、以下の分析結果をもとに、今後の家庭学習の指針として、参考にさせていただきますようお願いいたします。

### 1. 教科に関する調査の分析

#### ●国語《概要》

全体的に全国値をやや上回る。

#### ●国語《各領域における成果と課題》

##### 知識及び技能

(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項

・全国値をやや上回る。

(2) 情報の扱い方に関する事項

・全国値をやや下回る。

##### 思考力,判断力,表現力

A 話すこと・聞くこと

・全国値を上回る。

B 書くこと

・全国値を下回る。

C 読むこと

・全国値とほぼ同じ。

### ★国語科の成果と今後の課題について

国語全体に関しては、全国平均をやや上回っていました。また、目的に応じて伝えたいことや聞きたいことを中心をとらえることに関しては全国平均を大きく上回っています。しかし、「表やグラフを用いて自分の考えを書く、文章を読んで理解したことに基づき自分の考えをまとめる、目的や意図に応じ、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめる」の記述式の問題は全国平均を下回っていました。また、無回答が多く、また回答していても3つある資料のうち、1つまたは2つの資料しか用いずに回答している児童が多かったことから、複数の資料を関連付けながら、自分の考えを文章にすることに課題があることがわかります。

今後は、資料から考えた自分の意見や理由を文章にする活動を取り入れ、段階的に資料の数を増やし、複数の資料を関連付けながら意見を考えられるような授業展開をしていきます。

### ●算数《概要》

全国値を上回っている。

### ●算数《各領域における成果と課題》

『数と計算』 ・全国値をやや上回る。

『図形』 ・全国値を上回る。

『変化と関係』 ・全国値を上回る。

『データの活用』 ・全国値を上回る。

## ★算数科の成果と今後の課題について

算数全体を見ると、全国値を上回っていました。中でも、「図形」「変化と関係」「データの活用」の領域においては、全国正答率を上回っていました。「数と計算」の分野全体においては全国値をやや上回っていましたが、問題で見ると2問、やや下回るものもありました。それは「2種類の辞典を全部並べた長さを求める二つの式について、それぞれどのようなことを表しているか選ぶ」「 $66 \div 3$ の筆算の仕方を説明した図を基に、筆算の商の十の位に当たる式を選ぶ」問題の2問です。式の意味を理解し、説明することに課題があるものと考えます。

今後は、計算や解き方を覚えるのではなく、計算の仕組みを理解させることに改めて重点を置き、指導を進めていきたいと考えます。また、説明する問題に対しての無回答率が、全国より多いものがあり、粘り強さを養うために説明する機会を十分にとることや、協働的に学ぶ活動を意識的に取り入れていきます。

## 2. 生活習慣や学習環境等に関する調査の傾向

### 【学習環境・生活習慣について】

- ・「毎日同じくらいの時間に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の項目で全国、大阪府の平均と比べてやや下回っていました。
- ・「自分にはよいところがあると思いますか」の項目で全国、大阪府の平均を上回っていました。
- ・「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目で全国、大阪府の平均をやや上回っており、それとともに「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」が全国、大阪府の平均を上回っています。これについては吹田市で取り組んでいる、「すいたGRE・ENスクールプロジェクト」（いじめ予防プログラム）の取り組みの成果が表れているものと考えます。
- ・「家におよそどれくらいの本がありますか」の項目で一番少ない0～10冊の回答が少なく、全国、大阪府の平均に比べて本の所持冊数が多いという結果でした。また関連して「読書は好きですか」の項目でも全国、大阪府の平均を上回っていました。

### 【教科・学習について】

- ・「算数の勉強は大切だと思いますか」「算数の勉強は好きですか」の項目は共に全国、大阪府の平均を上回っていましたが、「国語の勉強は大切だと思いますか」「国語の勉強は好きですか」の項目は全国の平均をやや下回っていました。

### 3. 今後の取り組み

本調査の結果から、本校児童の学力は全体的に全国値を上回っており、良好であると言えます。しかし、項目別にみると課題も見えてきており、これを理解できるような力をつけていくことが求められています。そのため、授業展開の仕方や学習意欲を引き出す発問の仕方の工夫や、ペアやグループでの交流などを通して学ぶ意欲を高める授業づくりができるように「お互いに認め合い、自分の思いや考えを伝え合う」をテーマとして校内研究を進めているところです。

児童質問紙の結果からは、自己肯定感にかかわりがある内容で全国の割合を上回っています。本校ではすべての子どもが安心できる学校づくりを目指して、共通ルールでの学習をしたり、いじめや問題行動への丁寧な対応をしたりすることを心がけています。様々な取り組みを継続して行ってきた中で、今年度は「学校に行くのが楽しい」や「自分にはよいところがあると思う」の設問における肯定的回答が高い値をしめしています。このような結果を受け、今後も全職員で「安心してがんばれる」学校づくりに努めてまいります。児童の自立と幅広い学習の機会をつくるため、今後も学校の活動へのご協力をお願い致します。